

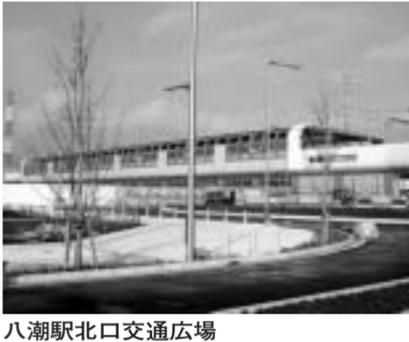
# 市政の執行状況

平成17年第3回市議会定例会が、7月26日から8月12日まで開催され、多田市長が開会初日に、6月から7月までの市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいき やしお」の実現を目指す、市基本構想の6本柱に分類してお知らせします。

## かいてき

### 新時代を支える 都市の形成

- ▼7月7日、野田市で、地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会の平成17年度総会が開催され、国等に対する要望活動事業等を承認。
- ▼市民生活における道路環境の向上のため、歩道段差解消実施設計業務委託を発注。
- ▼効果的な内水排除を図るため、南後谷排水機場ポンプ施設修繕を発注。
- ▼公共下水道の整備を推進するため、設計・調査業務委託を発注するとともに、管渠築造工事を発注。
- ▼八潮駅にアクセスする駅前通り北口線や北口交通広場の整備については、照明灯の設置や街路樹の植樹などを施工。
- ト、東地区が63・1パーセント。
- ▼八潮駅北口の共同利用街区については、商業施設の建設工事が順調に進められており、行政施設を含む住宅棟は財産の交換について6月28日に交換契約を締結。
- ▼南後谷の調整区域について、市街化区域への編入を図るため、区域区分変更図書作成業務委託を発注。
- ▼鉄道開業に向けて、坩三郷線への取付道路の整備を鋭意施工中。
- ▼稲荷伊草第二、鶴ヶ曽根・二丁目、大瀬古新田土地区画整理事業において、評価員会を開催。
- また、各地区において道水路維持工事や実施設計業務委託等を発注。
- ▼上水道事業の5月末における有収水量は16万2757立方メートルで、16年度と比較して3万2347立方メートルの減少。
- 水道料金の調定額は、67万8022円の減少となり、用途別での減少が大きいのは一般家庭用。
- また、委託および工事等の発注状況は、水道施設の適正な維持管理に努めるため、配水管台帳整備業務を発注するとともに、南部地区関連を含めた配水管新設工事を4件、施工監理業務委託を1件発注。



八潮駅北口交通広場

▼八潮南部3地区の仮換地指定率は、7月1日現在、西地区が84・1パーセント、中央地区が40・5パーセン

## やすらぎ

### 心やすらぐ安全な 生活環境の形成

▼昨年8月からISO14001ハ



夏の交通事故防止運動「街頭キャンペーン」

▼安心・安全かつ快適に利用できるよう公園や広場、運動施設等の維持管理に努め、また、市民参加による行政の協働によるまちづくりを推進するため、26カ所の公園の維持管理

を14の地元町会等に委託。  
▼さいかつ農業協同組合と災害時における対策として、従来の食糧等の物資に加え、新たに施設の利用や車両および機械の使用が可能となる協定を7月29日に締結。



緊急時に関する協定を締結

▼6月24日、第32回埼玉消防救助技術指導会が、さいたま市で開催され、消防署第1中隊の引き上げ救助チームが出場。

▼5月から6月までの火災発生件数は5件で、1月からの累計件数は16件となり、昨年の同時期と比較して総数で8件減少。

▼夏の交通事故防止運動期間中の7月15日から24日までの10日間、草加警察署および交通安全対策協議会の各団体とともに、市内での広報や街頭キャンペーンを実施。

救急出動件数は、5月から6月までの2カ月間で508件、このうち交通事故によるものが109件。1月からの累計件数は1603件となり、昨年の同時期と比較して総数で87件増加し、交通事故では21件増加。

## ふれあい

### 明るく生きがいに みちた社会の形成

▼7月4日、第4回八潮市ボランティア推進審議会を開催し、聖徳大学生涯学習研究所との共同で実施した「八潮市民のボランティアニーズに関する調査」の集計結果を中間報告。

▼介護保険法の改正に基づく、平成18年度から20年度までの3カ年を期間とする「第3期八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、高齢者保健福祉団体関係者、知識経験者並びに市民代表者

で構成する第1回八潮市高齢者保健福祉推進審議会を7月21日に開催。  
▼八潮市コミュニティ協議会の花いっぱい運動として、7月13日にやしお生涯学習館前駐車場、すえひろ荘などにサルビアの花植えを実施。



花いっぱい運動

▼アレルギーを持つお子さんの保護者を対象に、学習や情報交換の場として「アレルギー子親の会」を6月から1回実施。



アレルギー子親の会

## ちから

### 活気あふれる 産業の形成

▼7月1日から若年者就労支援事業として、インターネット等による就労情報の提供を勤労青少年ホームで開始。

▼6月26日、産業フェスタ2005を開催し、優良技術者および技能者を表彰するとともに、八潮市商工振興審議会からの答申および答申記念

シンポジウムを実施。

## はぐくみ

### 明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

▼6月23日から29日まで、市役所ロビーにおいて、男女共同参画に関するパネル展示および市内中学校から募集した標語を掲示。

▼7月1日、男女共同参画審議会を開催し、第2次八潮市男女共同参画プランの実施状況について報告。

▼学校施設整備として、大曾根小学校の区画整理事業に伴う物件移転工事および鉄骨遊離階段改修工事並びに八潮中学校高架水槽の改修工事を発注。

▼子ども週末支援事業として、各小学校の校庭を遊び場や体験活動の場として開放する「やしお子ども土曜広場」を7月2日から開設。

▼6月17日から市内小中学校で家庭教育学級を開講。

▼八幡公民館では、教養講座として6月16日・30日に「平家物語の世界」、7月6日に「色彩心理と香り」を、人権講座として、7月20日に「子どもの身の安全を守るには」をそれぞれ開催。

▼6月29日、分館長会議を開催し、市民自らが企画・運営する移動公民館事業について、10カ所の実施館を決定。

▼6月19日、25チームの参加により、



産業フェスタ2005「答申記念シンポジウム」

第25回八潮市民ゲートボール大会を開催。  
▼夏のスポーツ教室として「エアロビクス教室」および夏休みの小学生を対象とした「スポ・レク楽珍塾」を開催。

▼7月26日から資料館企画展示室で「八潮における戦争の記憶」をテーマに収蔵品展を開催。



資料館収蔵品展「八潮における戦争の記憶」

▼6月10日に八幡中学校で発生した集団食中毒については、その後、生徒の症状も順調に回復。

▼7月1日から始まった中学校の学校総合体育大会では、市内の生徒が健闘し、ハンドボール、バスケットボール、バドミントン等の競技で県大会への出場権を獲得。

▼7月26日、市内の中学生17人がオーストラリア向け出発し、シドニーでホームステイを中心に貴重な体験。

## すいしん

### 市民に開かれた計画的な 行政推進体制の形成

▼第3次行政改革大綱及び実施計画の基本方針の策定に向けて、6月2日に第1回生涯学習まちづくり推進本部を開催。

▼7月1日、全国の約180市町村が加入する「全国生涯学習市町村協議会」の総会が開催され、八潮市長を会長に選出。

▼生涯学習まちづくり推進課 328